

横大路よこおほは下鳥羽しもとばの南に続く。「むかしの道はこれよりひがしなり。秀吉公ひでよしの代此所をひらき給ひしなり。民家多し、兵庫ひやうご尼ヶ崎さきより諸魚を運送するの舟着なり。こゝより毎朝京まで荷ひ走る、又諸国の米大阪より此所に送るによつて、米問屋多し」